

# K ofu Josai

## 第38号

甲府城西高校通信

山梨県初の総合学科高校、夢をかなえる8系列。  
好奇心旺盛な君、可能性をひろげたい君、  
一緒に学んでみませんか？  
私たちのこと、知ってほしくて作りました。  
甲府城西高校の広報誌「KJ通信」です。



### 特集 小さなことから始めよう

- 保健室紹介
- Keep challenging

甲府城西高校の今を伝える **KJ** 通信です。

# 小さなことから始めよう

4月1日、3月から続いた休校の中、小侯宏記校長先生が本校に着任しました。5月下旬に学校が再開されるまで、小侯校長先生は、ホームページや「いのちの歌」の動画配信を行い、生徒たちへ、コロナ禍の中、大切なことを伝えてきました。未だに、三密を避けるため、体育館で全校生徒が集まって行事や集会を行うことができません。そこで、各年次を代表して2名ずつの生徒が校長先生と甲府城西高校について熱く語りました。



## 校長 小侯宏記

生まれは都留市。富浜中学校から都留高校。高校で陸上部に入部。こつこつ努力していくと結果ができることを学び、高校3年の時に全国で4番になった。大学に進学して陸上を続けた。高校時代は午後の部活動に必要な体力を温存するため、授業中はできるだけじっとしていた。部活動をして、終わってから家へ帰って自分で勉強した。そこそそ勉強はできたけれど、授業への積極性が足りなかったためか、あまり効率はよくなかった。大学に行っている友人に出会って、授業をきちんと聞きだすとすごくわかる、効率もいい。やるべきことをまじめにやっていることは、授業でも陸上でもすごく大事だと、その時に思った。陸上競技に対しても、真面目さが出てきた。出会いは大切だ。がんばっていると素晴らしい巡り合いがある。甲府城西高校でも先生や友達とそんな出会いがあるといいと思う。

中央高校 1年→山梨県体育協会 2年→都留高校 13年→桂高校 14年→都留興譲館高校 3年→県教委 3年  
今年4月、甲府城西高校に着任

**校長**…こうやって生徒の皆さんの顔を見て話をするのは初めてです。1年次生は入学式の時に、式辞で話をしましたが、行事や集会も校内放送で、声だけで何回か話していますが、みなさんと思いを共有できる機会にしていきたいと思っています。

**Q. 皆さんが甲府城西高校を選んだ理由は何ですか？**

**雨宮**…私は少し歳が離れている姉が甲府城西の卒業生だったので選びました。

**及川**…兄が卒業生ということがあります。僕は野球をしていて、中学校3年生の時に、肘の怪我で、一年近くできない時期があって、甲府城西の野球部はベスト4に入る成績を残していて、自分も肘が治った後にどのぐらいできるのか挑戦したいと思いい決めました。

**校長**…強い甲府城西で力を試してみたい。野球部は強い印象があるんだな。

**杉本**…僕は中学3年生の受験の時に、自分の夢がまだ決まっていなくて、普通高校も選択肢にありましたが、甲府城西は8系列があって、幅広く選びやすく、自分の夢も見つかるかなと思いい決めました。

**校長**…普通高校では、大学に進んで、自分の得意の学びとか、興味のある学びにいきやすい。もうひとつ先のような仕事をしたいというところから学びが考えられるというところが総合学科で、甲府城西は8系列あって、決めたらいいな。

**依田**…私は兄が甲府城西の生徒会の副会長をやっているから楽しそう話を聞いていたので、私も生徒会に入りたいと思いいました。兄が取り組んできた学校をもっと良くしたい、生徒会長になりたいと思いいました。

**校長**…入学した時から思っていたの？

**依田**…はい。二つ上の兄が残してきたものを引き継ぎながら新しいものを生み出したいと思いい入学しました。

**校長**…ありがと。

**桐戸**…私も8系列あって職業的な視野が広がると思いいました。甲府城西には明るいイメージがあって楽しい高校生活を送れるかなって思ったからです。

**清水**…僕は正直に言いますと、他にいきたい学校があったのですが、そこで学力がもし足りなかった時に下位の成績になってしまうかもしれないので、上位の成績で甲府城西に入学して、卒業するまで勉強に取り組みんで自分が希望する企業だったり、進学先に進めるかなと思いいました。

**校長**…冷静に考えた時に自分の将来を見据えて、いろんな選択肢のある甲府城西を選んでくれた。強い学校だから来たというプライドを持ってきた。生徒会長が言ったようにみんなが作り出して、甲府城西はこんなにすこい学校なんだよというのがあるといういな。

**進路先は抜群だとか、今年のコロナ対策だって、甲府城西は万全だなど、ひとつひとつ特別なことややっていくという意識が、みんなの中に入っていることと必ずプライドにつながってくる。学校独自の特長なことをやると、甲府城西しかやってないというプライドが生まれるんじゃないかなと思いいました。**

**Q. 実際に甲府城西高校に入学して、今の生活をどう思っていますか？**

**雨宮**…入学して、今は系列選択をしていて、将来についていろいろ悩むこともありですが、友達は明るい人が多いので、話したりしながら楽しく過ごしています。

**及川**…1学年250人いてそれぐらい多いという人な人が集まって、いい刺激をもらえることができるので勉強面でも、部活動でも、中学生の時にはあまり感じることがなかった競争心が生まれ、自分ももっと頑張らなくてはいけないという向上心が出てきています。

**校長**…今、充実しているといういな。

**杉本**…入学してから、担任の先生がすごく熱心に相談やアドバイスしてくれました。また夢や進路が決まってからも、苦手な分野など、一所懸命教えてくださり、最後まで面倒を見てくれてます。

**校長**…私が甲府城西に来て感じたのは、先生たちが生徒思いで熱い。熱いから、叱ったりすることもあられるけれど、皆さんは先生たちに自分で仕掛けていく必要はないかな。先生たちの愛情を待つのではなくて、みんなからアクションを起こす。私は高校の時から、三段跳びをやっている、同じ競技のライバルがいてインターハイで2番だった。私は4番。同じ大学に行っても、なんとなく2番と4番っていう劣等感があって、指導してくれる先生に自分からアクションができなかった。ライバルは積極的にコミュニケーションをとっていた。大学3年のインターカレッジの選考会で私が5回目の跳躍までは勝っていたのでインカレの代表権はもらえると思っていた。でも6回目の跳躍の時に顧問の指導者がライバルのところへ来て、助走マークを少し前へ出せという指示をだした。見事に私を抜いて、代表権を獲得していった。その時はすごく悔しかった。後で思ったことは自分からアクションするって大事だな。冷静になって考えて、先生にいろんな意味で質問する機会が出てきたら全然変わってくるんだな、私も成長するし、心にゆとりができる。

**Q. 甲府城西高校に来てよかったこととは？**

**依田**…中学は、私が住んでいるところの人だけですが、甲府城西では、県内のいろんなところから、来ている人が多くて、やっぱり個性的な人もいて、生徒会でも、その個性がぶつかり合ったりとかして、でもその対立が、今の自分を作ったというか、それがなかったら成功してないです。

**校長**…対立して相手を受入れられる懐をもたないとダメだな。依田…たくさん話し合いを重ねたり、大変なこともありました。今年はやっぱコロナで何もできなくて、引退になり悔しいです。私は1年次から生徒会だったので、いろんな経験や学んだことを就職活動に活かしたり、普段の日常生活にも活かしています。

**校長**…後輩に伝えていってほしいな。生徒会選挙が公示されて、新しい甲府城西高校の生徒会ができた時に、そういう苦労したことを伝えていってほしい。

**桐戸**…とにかく毎日楽しいです。私はすごく内気な性格で人とコミュニケーションを取るのが苦手です。2年次生になった時もずっと怖くて、でもまわりの友達が話しかけてきてくれたり内気な性格も直るくらい楽しくて充実しています。

**清水**…友達もすごく増えて、楽しいなって思いますが、みんな学校の内部のことか思っていないで、甲府城西を第三者で見た時に、やっぱり雰囲気が悪いと思われることもあるので、そこが甲府城西が今後変らないといけないところだと思いいます。

**校長**…まわりから見ると、ちょっと雰囲気悪いんじゃないかなにかって思われるところがあるんだな。

**清水**…自分たちは普段通りの生活をしているつもりでも、他の人が見た時に少し違うんじゃないかと思われる。そこが甲府城西のイメージを悪くする部分かなと思いいました。

**Q. 甲府城西のイメージが悪くなるのはどんな時ですか？**

**雨宮**…私のクラスは明るく、とても良いクラスですが、うるさい時など注意されることもあります。先輩が言っていたとおり、自分はいいと思いいていても、外から見ると非常識だと思われることがあるので、そういう部分を直していった方が、進路を考えている中学3年生も安心して学校を選べる材料になると思いいます。

**及川**…例えば、コロナ対策で、マスクをきちんとすることや部活動でも返事することなど、人として当たり前のことができない時が、自分やまわりを見てもあるので、誰か一人がそういうことをやっていたらそれが甲府城西の印象になってしまうので、個人の課題としても、甲府城西の課題としてもあられるかなと思いいます。



依田菜 (双葉中) 生徒会長 茶道部



及川悠樹 (白根御勅使中) 野球部



清水勇吾 (双葉中) 写真部ハンドボール部



雨宮瑠衣 (玉幡中) 弓道部 生徒会



桐戸菜柚 (敷島中) 卓球部



杉本愛翔 (富竹中) 応援団長

## 甲府城西保健室の感染症対策

新型コロナウイルス感染症予防の対応で学校の中心となり、4月から感染対策を行ってきました。5月の学校再開前に、感染症専門医の三河貴裕先生が来校し、校内を巡回して感染対策を指示、確認していただきました。山梨県や文部科学省からの指針に基づきながら、甲府城西高校の感染症予防対策を考え検討し、実施してきました。9月現在も、臨機応変に対応をしながら、学校独自の感染予防が続いています。



保健室は1号館1階にあります

- ### 施設や設備の改革
- 保健室の感染症対応別室ベットを設置
  - 体育館・特別教室冷風機設置
  - 正面玄関足踏み台アルコール消毒器設置
  - 各教室にアルコール消毒液配布
  - 非接触型体温計購入
  - 分散教室で授業実施

- ### 感染症予防対策
- 健康チェック表での健康観察
  - 登校時の手指消毒・検温・マスク着用チェック
  - 塩素系消毒液を準備し、清掃時に校内を毎日消毒
  - フェイスシールドの全校生徒・全教職員分を準備
  - 体育着での登校の推奨(熱中症予防、衣服の洗濯)

- ### 広報・啓蒙活動
- 保健だより発行
  - 手洗ソング放送
  - 昼食時のマナー放送
  - 家庭クラブポスター掲示
  - 学校HPに感染症対策情報の掲載
  - 教職員対象予防対策の研修会の実施

**杉本**…自転車のルールでイヤホンつけないとか、友達と話しながら並立歩行しないなど、細かいことでも、守らないといけないと思いいます。明るい学校で、学校行事がある時は一致団結してできる力を持っていると思うので、ひとつひとつ自分たちで守ろうという意識をもっていけたらいいんじゃないかなと思いいます。

**桐戸**…一部の人がよくないことをすると、甲府城西もよくないって、定着してしまいます。だから一人ひとりの意識も大事です。

**校長**…私がすると、生徒がこんな一生懸命やっているのに苦情とか、甲府城西だからって思われるのは、本当に悔しい。いいことをしたら、やっぱり甲府城西だということ学校に誇りを持ってもらいたいと思う。みんなにはそういうプライドを持ってもらいたい。

**清水**…難しいことじゃなくて、小さなことから、全員ができる簡単な課題をクリアして、積み重なっていけば、難しい問題もクリアできるんじゃないかと思いいます。

**校長**…みんなができる簡単なことから、始めるのはいいな。私たちは甲府城西というものを何から始めよう。卒業しても、私の母校は甲府城西です。私は甲府城西で学んでいきます。と胸を張っている学校にしたい。そのためには、ひとつひとつ小さなことでもいいから、みんながこれを取り組もうというものがあるといいな。発信源は生徒。先生にやらされているのではなくて、自分たちの学校だから自分たちがやる。始めていこう。がんばっていることを、がんばっているなと認めてもらえるようにしたいと、先生はすごく思っています。

挑戦する城西生を  
応援します

# Keep challenging

## 野球部2年連続 山梨県大会ベスト4



前主将  
雨宮康大  
(山梨北中)

新主将  
二茅澁次朗  
(韮崎西中)

### これからの目標 夏の甲子園出場!

前主将から後輩へ伝えたいこと  
毎日の練習の積み重ねが試合で大切になるので、1日1日の練習を大事にしてほしい。  
**新主将としての決意**  
言葉だけでなく、自分の行動で野球への姿勢を伝えて、チームをひとつにしたい。

### バドミントン部



伊藤天詞(身延中)

#### 活動できなかった時

技術や体力が低下し、今まで通りのプレーができるのか、一緒に活動している3年次生の大会や自分たちの試合もどうなるか不安だった。

#### これからの目標

新人戦があるので、団体でベスト4を目指す。試合の雰囲気を感じていきたい。

### ソフトボール部



稲富理智(敷島中)

#### 活動できなかった時

普通に過ごしていた日々が急になるとストレスを感じた。また、学校が再開されてもすぐに活動ができなくて「部活動がしたい」と思った。

#### これからの目標

新チームになり「県ベスト4」と「応援されるチーム」を目指し、あいさつなど当たり前のことを重要視して活動しています。試合の中では「確認のK」「準備のJ」の「K・J」を大切に試合に臨んでいる。

### 男子バスケットボール部



立岩泰晟(富竹中)

#### 活動できなかった時

大会がなくなり、新体制となり自分たちだけでやっていけるのか不安が残らなかった。しかし先輩方と練習してきたことを思い出し、精一杯練習に励みたいと思った。

#### これからの目標

目標は県ベスト4。県内で4つのチームになることは簡単なことではない。地道に練習を行い、力をつけていきたいと思っている。結果を残し、学校に良い報告をしたい。

### レスリング部



佐藤宗(甲府北東中)

#### 活動できなかった時

関東選抜で個人3位に入賞し、3月の全国選抜大会の出場が決まっていたが、中止となってしまった。しかし、後輩達には新人戦があり、そのモチベーションを下げないように、主将として最後まで引っ張っていきたく決意した。

#### これからの目標

全国選抜大会が新潟県で開催されることになった。ベスト8以上を目指して悔いが残らないように頑張りたい。

3月からの休校により、部活動も停止となりました。5月下旬に学校が再開されてから、少しずつ活動を始めてきました。まだ、いつも通りの活動ができないこともありますが、前を向いて、感染症予防対策をして、できることから取り組んでいます。

### 女子バスケットボール部



綾部舞葉(城南中)

#### 活動できなかった時

いつも当たり前前に練習していたことが、当たり前でないことを実感した。体育館で練習できず各自で自主練習をしたが、体力や筋力を維持するのが大変だった。

#### これからの目標

声かけやディフェンス力の強化など自分たちの課題を克服していきながら、チームとして成長できるように頑張りたい。

### アーチェリー部



岩間由季(敷島中)

#### 活動できなかった時

早く部活動を始めたかった。生活の一部が抜けてしまって嫌だった。

#### これからの目標

大会に向けて、最後まで集中する。

### サッカー部



池谷祐真(城南中)

#### 活動できなかった時

当たり前前に部活動ができることのありがたさやチーム全体で練習することの大切さを感じた。

#### これからの目標

私たちは選手権優勝を目標に日々練習に励んでいる。総体やインターハイが中止になり、3年次生にとっては選手権が最後の大会になるので、悔いのないよう、一日一日の練習を大切に結果を残せるように頑張る。

### 女子バレーボール部



渡辺まひる(竜王中)

#### 活動できなかった時

大会がどうなるのか、部員の体調も気になっていた。今までの部活動は当たり前ではなくて、恵まれていたと思った。

#### これからの目標

10月中旬の選手権予選に向けて1-2-3年23人全員でベスト8以上を目標に切磋琢磨しながら日々練習に励んでいきたい。

### 吹奏楽部 小島光葉(敷島中)

#### 活動できなかった時

先輩方と出場する予定だった最後のコンクールがなくなってしまい残念だった。みんなで集まって音楽をできるということは当たり前ではないということをもっと感じた。

#### これからの目標

芸術文化祭賞をとりたい。今年は発表の場が少ないので、1回1回の演奏会で気持ちを込めた演奏を届けたい。

### サマフェス!2020



## 第16回定期演奏会

令和3年1月16日 YCC県民文化ホール 大ホール 開演 18時

新型コロナウイルス予防対策をしっかりと行って実施いたします。皆様のご来場をお待ちしています。問い合わせ先 篠原・吉村 055-223-3101

### 女子テニス部 向山愛唯(甲府東中)

#### 活動できなかった時

自粛中はストレスがたまり、みんなに早く会って、一緒にテニスしたい気持ちがとても大きくなった。普段当たり前だった部活動ができることが、どれだけ幸せなことか気づいた。

#### これからの目標

10月中旬の新人戦で優勝し、関東大会に出場する。

### 今月の表紙 女子テニス部

総体ベスト4、県代表として関東大会に出場するなど、素晴らしい成績を収めています。

古屋美田(田富中) 有賀萌衣(高根中)  
向山愛唯(甲府東中) 佐藤杏美(城南中)  
清水美沙(甲府東中) 加藤紗英(白根巨摩中)  
山本涼葉(城南中)



次回 Keep challenging もどうぞお楽しみに!

KJ 通信 We love Josai.

発行日 令和2年10月1日

山梨県立 甲府城西高等学校

〒400-0064 山梨県甲府市下飯田1丁目9-1  
TEL 055-223-3101 FAX 055-223-3103  
URL: <https://www.josaih.kai.ed.jp>

Kofu  
Josai

